

<学校教育目標>

郷土への誇りとともに、健やかな心と体を持ち、
夢の実現に向けて、主体的に学び続ける子供の育成
～日奈久プライド 笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい～

経営理念

とびっきりの愛と あふれる笑顔で 日本一楽しい学校

<経営の方針>

第4期熊本県教育振興基本計画 及び「熊本の学び」の理念に基づき、八代教育事務所取組の重点及び八代市教育委員会 学校教育推進の基本方向を踏まえ、学校として育成する資質・能力を明確にし、指導体制の確立を図り「生きる力」を育成する学校教育の実現を図る。

- 1 人権教育、道徳及び特別活動を教育活動の基盤とし、教育行動指標「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育を実践する。
- 2 郷土、日奈久に誇りをもち、伝統を大切にするとともに、広い視野をもち、自らの夢に向かって自己実現を図る子供の育成を図る教育活動を実践する。
- 3 主体的・対話的で深い学びの視点をふまえた指導の改善を図ると共に、児童が「学びの主体」として育つよう、自ら問いを発し課題に主体的に立ち向かい、学びを深める授業の実現に努める。
- 4 社会に開かれた教育課程の実現に向け、学校がめざす教育を、児童を中心に学校・家庭・地域で共有し、コミュニティースクールとの連携・協働した取組の確立を図る。
- 5 学校教育目標の実現達成を目指し、組織体として活動する教職員集団づくりを行う。
- 6 教育への情熱をもち、安心と信頼にあふれた高め合う学校・学級づくりを行う教職員集団をめざす。
- 7 小中一貫・連携教育を一層推進させるために、学習指導、生活指導の連携の深化を図る。

こんな児童に

- 自他を大切にでき、思いやりの心をもって認め合う児童
- 自分を律し、周りと関わりながら主体的に行動する児童
- 基礎的・基本的事項を身に付けることができる児童
- 関連づけながら考えを形成し、思いや考えを伝えることができる児童
- 安全に健康に生活することを考える児童

こんな学校に

- 真：一人一人の個性と主体性が生かされ、子供の笑顔が輝く学校
- 善：規律と秩序があり、学習環境が整う美しく安全な学校
- 美：地域に信頼され、地域とともに子供を育てる学校

こんな教職員に

- 声をかけ合い、相談しやすく、助け合う「チーム意識」の高い教職員
 - 互いを尊重し、豊かな人権感覚をもち、子供に夢を与える教職員
 - 子供、保護者、地域から信頼される教職員
- 指導の結果は 子供の姿で**

笑顔いっぱい	やる気いっぱい	元気いっぱい	日奈久プライド
○互いの思いや考えの違いを理解した行動の学び ○気持ちのよい挨拶や受け答えの取組 ○議論する道徳の実践 ○関わりのある「命の日集会」等の実践 ○五者連携によるいじめ・不登校の未然防止	○子供主体の学習「授業改善ステップワン」実践 ・自ら問いをもつ授業 ・学び合う授業の創造(複式学級) ・タブレットPCの活用 ○複式学級に対応した学習形態 ○家庭と連携した学習習慣形成の実践 ○特別支援教育・人権教育の視点に立った授業実践	○安全状況を自らつかみ改善していく行動 ○健康維持を意識した生活習慣の形成「やつしろスピリッツ」 ○外遊びの推奨 ○五者連携による安全・防災教育	○小規模校・複式学級のある学校の強みを生かして、一人一人の児童に向き合う教育 ○情報の共有化・教育評価の活用・i-checkの分析と活用 ○就学前教育と9カ年を見通した小学校・中学校・家庭・地域が一体となった小中一貫・連携教育